

新総合計画の基本理念（目標）について

1. 趣旨

- 新総合計画総論においては、目指すべき将来像として、「活力とやま」、「未来とやま」、「安心とやま」を引き続き堅持し、県づくりの4つの視点など新しい観点も盛り込みながら、時代の変化に対応した政策を展開し、富山県の一層の発展を図っていくことを記載している。

<県づくりの視点> （総論第4章1）

○新たな価値創出 ○グローバル新時代 ○ふるさと ○人づくり

<目指すべき将来像> （総論第4章2）

活力とやま

勤勉で進取の気性に富む人材、恵まれた自然、歴史・文化、交通・情報通信基盤、産業集積などを活かし、創意工夫、意欲ある取組みが展開されている「活力」あふれる県

未来とやま

明日を担う人材が健やかに生まれ、文化・スポーツの振興など多彩な県民活動、ふるさとの魅力を活かした地域づくりが進められている「未来」への希望に満ちた県

安心とやま

豊かな自然や生活環境を活かし、住み慣れた地域の中で、健康で快適に、安全で「安心」して暮らせる県

- これらの将来像を実現し、県民誰もが高い志を胸に、夢と希望を持って、いきいきと働き、安心して暮らせる富山県を創造していくため、県民の皆さんと一緒になって県づくりを進めて行こうとする基本メッセージとなる計画の「基本理念（目標）」を設定する。

2. 設定の基本的な考え方

- ・ 新計画の特徴や全体の新しい方向性があらわれる理念（目標）とし、新計画の副題にもふさわしいものを設定する。
- ・ 県だけでなく、県づくりの主役である県民をはじめ、企業、団体、市町村などさまざまな主体が協働して取組みを進めて行こうとする決意が表れるものとする。
- ・ 県民に向けた基本メッセージとして打ち出せるような、わかりやすく覚えやすい言葉を用いる。

3. 基本理念（目標）の案（例示）

こうした基本的な考え方をベースにした基本理念（目標）としては、例えば、以下のような案が考えられる。

基本理念（目標）（例示）

- (1) みんなで創ろう！ 新時代「人が輝く元気とやま」
- (2) みんなで創ろう！ 人が輝く 元気とやま新時代
- (3) みんなで創ろう！ 県民主役の「新時代とやま」

※基本理念のサブタイトルは現行計画「活力、未来、安心のふるさと」を維持してはどうか。

4. 計画名の案（例示）

計画名については、基本理念（目標）を踏まえて検討するが、「元気とやま」をベースにするのであれば、例えば、以下のような案が考えられる。

計画名（例示）

- (1) 元気とやま創造計画—「とやま新時代」への挑戦—
- (2) 新時代を切り拓く元気とやま創造計画

（参考）最近の富山県の総合計画の計画名と基本目標

計画名	基本目標	計画期間
富山県民総合計画	『活力にあふれ、発展する富山 温かい心に満ちた美しいふるさと、 —ともに生きることに喜びと誇りを感じずる富山』	S58～65年
新富山県民総合計画	『しあわせに生きる 富山の創造』	H3～12年
富山県民新世紀計画	『水と緑といのちが輝く 元気とやま』	H13～22年
元気とやま創造計画	『みんなで創ろう！人が輝く元気とやま』 —活力、未来、安心のふるさと—	H19～27年
新・元気とやま創造計画	『みんなで創ろう！人が輝く高志の国』 —活力、未来、安心のふるさと—	H24～33年